

## 総合的な学習の時間 授業デザイン

日	時：平成26年1月31日（金）第4校時（11時40分～12時30分）		
学	年：本校 中学部 1・2・3年・重複	府立医大病院分教室	1・2年
授	業場所：本校 2階普通教室，会議室，学習室，府立医大病院分教室		

### 1. 単元（題材）名

「NEW文房具を考えよう」（アントレプレナーシップ教育）

### 2. 単元（題材）の目標

文房具の調査と分析を行い，グループでアイデアを出しながら「NEW文房具」を企画する。グループの提案をプレゼン・ポスターセッションなどで交流し合い，最終的にまとめた企画を聞く人にうまく伝える。

### 3. 単元（題材）の指導計画

指導計画（全40時間） 本時 38時間目

時	主な学習活動・内容	主な使用機器
第38時	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループで企画した「NEW文房具」を参観者に提案する。</li> <li>・グループの活動の概要を参観者に伝える。</li> <li>・グループ内で役割分担を明確にし，責任を持ってやりとげる。</li> <li>・参観者の質問に答える。</li> </ul>	IWB TPC  TV会議システム

### 4. 本時の目標

- (1) グループで企画した「NEW文房具」について，伝える相手を意識し工夫して発表する。
- (2) 自分の役割を責任を持ってやりとげる。
- (3) 参観者の質問に答える。

### 5. 本時の情報通信技術（ICT）活用

活用する場面	・導入 ・展開
活用する者〔目的〕	・生徒 [ ポスターセッション ] ・指導者 [ 資料提示 ]
活用するコンテンツ	・コラボノート 自作コンテンツ
活用する機器	・IWB ・TPC ・プロジェクター ・TV会議システム

## 6. 本時の展開

	学 習 活 動	活用機器 (活用者)	指導上の留意点・支援内容 【ICTによる支援】
導 入	<p><b>一斉学習</b></p> <p>本時の活動内容の確認</p> <p>各教室に移動</p>	IWB (指導者) TV会議システム	TV会議システムで本校と分教室をつなぐ。 本時の説明 集中して聞くように促す。 スムーズに移動するように促す。
展 開	<p><b>協働学習</b></p> <p>グループ毎にポスターセッションをおこなう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・りことゆかいな仲間たち (会議室前)</li> <li>・Quatre Ensemble+1! (1組教室)</li> <li>・C&amp;A (3組教室)</li> <li>・Spitze Maty (学習室1)</li> <li>・KIA (4組教室)</li> <li>・ボール (2組教室)</li> </ul> <p>発表終了後、会議室にもどる。</p>	IWB (生徒) PC TV会議システム	グループの活動がスムーズにできるよう支援する。 府立分教室に関しては、マイクを適切に使用するよう指導する。 4組教室は本校教員が対応する。 不調をきたした生徒は個別対応をする。 参観者に評価用紙の提出をお願いする。
ま と め	<p><b>個別学習</b></p> <p>本日の活動内容をコラボノートに入力する。</p> <p><b>一斉学習</b></p> <p>表彰。講評・評価を聞く。</p>	TPC (生徒)  TV会議システム	コラボノートに活動内容を入力する。  「桃陽賞」「みんなで選んだで賞」を渡し、講評する。

## 7. 本時の評価 (評価の観点・観点別の評価を含む)

- (1) グループで企画した「NEW文房具」について、伝える相手を意識し工夫して発表することができた。
- (2) 自分の役割を持ってやりとげた。
- (3) 参観者の質問に答えることができた。

## 8. 準備物 IWB, TPC, デジタル資料 (自作コンテンツ, コラボノート)